

2014年4月1日～2019年3月31日にご入院された患者様へお知らせ

看護研究へのご協力をお願い

京都民医連あすかい病院
院長 中川裕美子

この度、当病院において、「骨粗鬆症性椎体骨折再入院患者の心身状態と社会的背景の特徴—高齢者に対する入院初期から行う退院指導内容の項目検討—」の研究を実施させていただくことになりました。

この研究の目的は、骨粗鬆症性椎体骨折の再発予防に向けた退院指導の内容を明らかにするために、骨粗鬆症性椎体骨折で入院された患者様の心身状態および社会的背景を調査することです。

この研究のため、2014年4月1日から2019年3月31日の期間に骨粗鬆症性椎体骨折（圧迫骨折）でご入院された65歳以上の患者様の入院診療録から、年齢、性別、BMI（身長と体重のバランス）、世帯状況、保険種別、入院部屋、入院期間、治療内容、入院前の生活状況（歩行と排泄状況）、血液データ（栄養状態に関する項目）、認知度、介護度を調査いたします。データ上ではすべての患者様が匿名化されており、患者様の氏名や住所などプライバシーに関わる情報が外部に漏れることは一切ございませんのでご安心ください。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担が生じることはありません。同意は自由意志であり、データの使用を拒否しても診療上の不利益はありません。

この研究は、京都看護大学院の研究倫理審査委員会において厳重に審査され、承認されています。また、今回の研究で得られた結果に関しては、看護分野の学会や雑誌等で報告されることがあります。

この研究では過去の診療録データを研究対象としているため、同意の取得は致しませんが、本掲示により診療情報提供の研究への使用の拒否の機会を保障します。具体的な内容を知りたい、あるいは、今回の研究に診療情報を用いることを拒否したい場合は、2019年6月30日までにあすかい病院職員もしくは下記の問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ連絡先

研究代表者：岡本杏華

所 属：京都看護大学大学院 看護学研究科 地域生活支援探究領域 修士課程2年

所 在 地：〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町1-21

連 絡 先：TEL 075-311-6686 E-mail kk1862001@st.kyotokango.ac.jp

指 導 教 員：井上深幸

所 属：京都看護大学大学院 看護学研究科 地域生活支援探究領域

職 名：教授

連 絡 先：TEL 075-311-6634 E-mail m_inoue@kyotokango.ac.jp